

待望の村民

体育館オープン



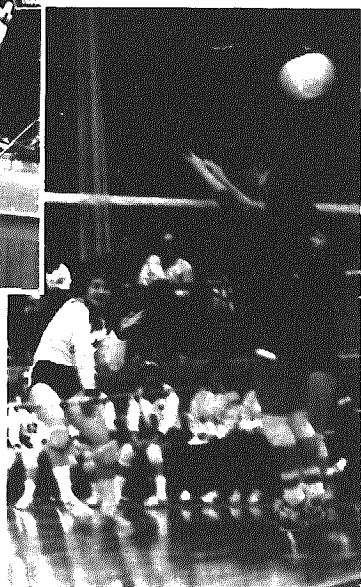
喜びの演奏

試合開始前、岩室中学校吹奏楽クラブによる喜びの演奏がありました。模範試合の観戦に訪れた村民も生徒のすばらしい演奏にしばしウットリ聞き入っていました。

熱戦に歓声！

バスケットの
バレーボール

スパイク決まる！
巻高校と新潟青陵高校が対戦した女子バレーボールの模範試合、高校バレーボール界を代表する両校の息づまる熱戦に、館内は歓声と拍手がこだましました。岩中のバレーボール部員も真剣な表情で観戦、——たいへんためになりました。私たちももっと練習して、こんな試合ができるようがんばらなくては——と話していました。



喜びいっぱい

熱戦に歓声！

村民文化とスポーツの拠点として 大いに活用を！

——国・県をはじめ多くの関係各位のご尽力があった、ここに立派に完成しました。村民みんなの体力づくりの場として、大いに活用し、健康で活力ある村づくりのために役立てていただきたいと思います。——

▼とあいさつする金子村長



厳肅な式典

村内外から多数の来賓が参列しての竣工式典、開式宣言とともに正面どん帳が静かにあがり、ステージがうきでて、ピーンと張りつめた雰囲気なかで、厳肅に式典が進行されました。



岩室村民体育館竣工

昨年八月から建設を進めていた村民体育館が、去る四月七日、村内外から二五〇人の来賓の出席をいただいて、喜びの竣工式典が行われました。村民ひとしく待望していた村民体育館が、国・県をはじめ関係者のご協力もあって、ここに立派に完成しました。この体育館は公民館施設と廊下で直結されており、機能の相乗効果を高めるよう工夫されています。村民の健康づくり、体力づくりの場として大いに活用してください——と金子村長のあいさつなど厳肅な式典のあと、民謡連盟によるアトラクションを観賞しながら完成を喜びあいました。

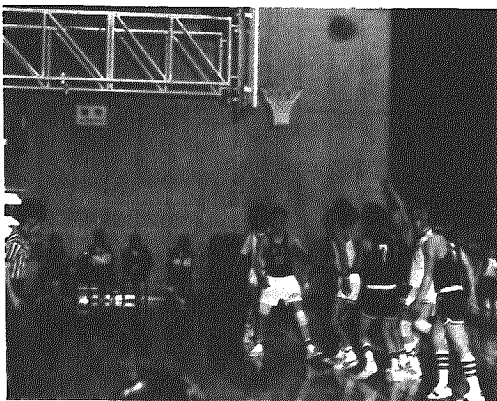
また、バレーボールは、巻高校と新潟青陵高校との対戦となり、巻高校には一昨年、岩中バレーボール部が全国大会に出場した当時の選手が二名、中心となつて活躍しているとあって、人気も高く、先輩ががんばって——とばかり、広い体育館に歓声がこだましました。バスケット、バレーボール、いずれも、高度な技術を随所に披露しての試合展開となり、みごたえのある模範試合に、村民もすっかり、満足したようでした。

今月から一般開放が はじまります

原則として、土曜日は午後五

——暖房つきで、音響効果もすばらしいし、まさに屋内スポーツの殿堂ですね、ここで若ものたちが汗びっしょりになつて、スポーツに励む姿、想像しただけでもうれしくなります。ただ、でもうれしくなりまます。一方、四月十二日には完成記念行事が行われました。岩中吹奏楽部による喜びの演奏で雰囲気をもりあげ、いよいよ、巻高校と新潟青陵高校を招待してのバスケットとバレーボールの模範試合が始まりました。バスケットは巻高校と岩室バレーボール部が対戦し、みごたえのある試合が展開されました。

三十分から、日曜、祝祭日は午前八時三十分から午後九時三十分までだれでも利用できます。次のきまりを守って大いに利用ください。公民館支店から入って下さい。▽簡単な記録簿に記入してもらいます。▽子どもたちは、父兄(責任者)同伴でおいでください。今月五日、子どもの日は特に午前八時三十分から午後六時三十分までの間開放されます。お子さんといっしょにぜひどうぞ。



熱戦

バスケットボールは、巻高校と地元、岩室バスケットクラブが対戦しました。いずれのチームも県下を代表するチームで、試合も緊迫した展開となり、結局一ゴール差で岩室クラブが辛勝、みごたえのある内容に集まった観戦者も満足そうでした。